

栃木県総合教育センターだより

学びの杜通信

第75号 令和4(2022)年1月7日発行



教育研究発表大会の申込み締切りが迫っています

1月28日(金)、29日(土)に開催する令和3(2021)年度栃木県教育研究発表大会の申込みは、1月21日(金)までとなっております。すべての部会がオンライン(Web会議ソフト「Zoom」配信)による開催となります。2日間にわたって、17の部会において県内の教育実践研究の成果等が発表されます。今回は、その中からいくつかの部会を紹介します。皆様の御参加をお待ちしております。

魅力ある学校づくり部会 (1/28午前 1部)

部会テーマ「魅力ある学校づくりの推進」

各学校で明確にした育成したい資質・能力を、子どもたちに身に付けさせるために、どのように学校内外の教育資源を活用しながら、魅力ある学校づくりを推進していけばよいのかについて、小・中・高の実践発表を通して考えていきます。

児童・生徒指導部会 (1/28午後 3部)

部会テーマ「チームによる支援を充実させるために」

いじめ、不登校などの未然防止やそれらの課題への組織的対応のためには、様々な分野の専門家との連携を図り、それぞれの強みを生かした支援が大切です。学校としての連携の在り方や、児童生徒へのよりよい指導・支援について、考えていきます。

幼小連携部会 (1/29午前 1部)

部会テーマ「幼小接続期の質の高い教育とは～互いの教育を見通して～」

幼児教育において育みたい資質・能力が明確化され、幼児教育と小学校教育との円滑な接続が求められています。幼稚園と小学校における質の高い教育の実践発表を通して、円滑な接続を実現するための保育・教育の充実について考える機会とします。

国語部会 (1/29午後 2部)

部会テーマ「主体的・対話的で深い学びを目指した国語科授業」

国語科における資質・能力の育成を目指して、児童生徒の「主体的・対話的で深い学び」の実現に向けた授業改善が求められています。小・中・高の実践発表を通して、国語科における「深い学び」及び小・中・高の学びのつながりを考えます。

注目!

特別にお招きした県外からの講師を紹介します

京都大学大学院 教育学研究科 准教授 石井 英真 先生

指導と評価の一体化部会 (1/28 午後 3部)

講話「資質・能力を育成する指導と評価の一体化」

児童生徒の資質・能力の育成を図るため、「指導と評価の一体化」が一層求められています。学習評価を中心に、基本的な考え方や方法について御講話いただきます。

文部科学省 初等中等教育局 GIGA-StuDX 推進チーム 専門職 曾根原 加果 先生

情報教育部会 (1/29 午後 2部)

講話「GIGA スクール構想の実現に伴う1人1台端末及び高速大容量通信環境の積極的な活用について」

GIGA スクール構想の実現に向けての基本的な考え方等を御講話いただきます。

※ 各部会の詳細については、以下のWebサイトから御確認ください。

<http://www.tochigi-edu.ed.jp/center/kensyu/r03-kenkyu/>



参加申込方法

- ① 「栃木県総合教育センター」の Web サイトにアクセス
- ② 「令和3(2021)年栃木県教育研究発表大会の参加申込はこちら」をクリック
- ③  をクリック
- ④ 入力フォームに必要事項を入力し、参加希望の部会を選択
 - ※ 申込の際にメールアドレスを入力してください。確認メールが自動返信されます。大会が近付きましたら、参加に必要な情報をメールにてお知らせします。
- ⑤ お申し込みは、令和4(2021)年1月21日(金)まで
 - ※ 職場等でまとめて申し込むことはできません。各自でお申し込みください。
 - ※ オンライン開催(Web会議ソフト「Zoom」配信)となりますので、PCやネットワーク等の環境は、各自で御用意ください。



【問合せ先】栃木県教育研究発表大会実行委員会事務局（研究調査部 TEL 028-665-7204）

図書資料室に新しい本が入りました！

図書資料室には、昨今の教育的課題などに取り組み、幼児・児童・生徒への指導・支援を行っている先生方にとって参考となる教育関係の図書をはじめ、県内外の教育関係の資料や専門書などが多数所蔵されています。今年度も新しい本が入りました。購入した本のリストは、総合教育センターのWebサイト(下のURL)から御覧いただけます。

<http://www.tochigi-edu.ed.jp/center/tosyo/index.htm>

教育雑誌も約40種類そろえており、最新の教育事情に触れることができます。また、教科書も各社そろっていますので、異なる出版社の教科書を見比べて教材研究をすることもできます(教科書は閲覧のみ)。

図書資料や教育雑誌は、Webサイト「とちぎレインボーネット」(右の二次元コード)から検索できます。貸出カードを作成すれば、1人10冊まで、2週間以内で借りられますので、研修の合間や研修終了後などに、ぜひ足をお運びください。

【とちぎレインボーネット】→



新着図書の一部を紹介します

書 名	著者名(発行所)	内 容
教育評価を学ぶ ーいま問われる「評価」の本質	梶田 叡一 (文溪堂)	そもそも「評価」とは、いったい何をする事なのか、何のために行う事なのか。「評価」が目指すものは何なのか…。「評価」の原点から丁寧に解き明かす一冊。
問いの立て方	宮野 公樹 (ちくま新書)	テーマ、課題、目標と大小問わず、「問い」には様々な形がある。どの問いにも通用するその考え方とは何か?その見つけ方・磨き方と合わせて解説する。
教科とその本質	日本教科教育学会 (教育出版)	教科とは何か、どのようなものか、なぜ教科などが編成されるのか、なぜ各教科などにおける領域や区分はあるのか、これらの課題を各教科や学校設定科目において問い直す。
知的・発達障害のある子の道徳教育実践	松尾 直博 細川かおり 他 (ジヤーズ教育新社)	特別支援学校学習指導要領に基づいた道徳教育に関する基本的事項をやさしく解説しており、知的・発達障害のある子どもたちの道徳性を育む授業づくりに活用できる。

【問合せ先】生涯学習部 (TEL 028-665-7206)